

令和 8 年度 経営学科スポーツマネジメントコース編入学試験

【経営学部】

小論文

○試験問題に関する情報

以下の文を読み、ドイツのスポーツクラブの事例から、スポーツ環境の整備が地域社会に与える影響について説明しなさい。さらに、あなたの大学生活における規範意識※についての見解を述べなさい。解答は 801 字以上 1000 字以内で記述すること。

この部分は著作権の関係により掲載できません

出典：高松平蔵「日本人は「スポーツの便益」を軽視しすぎている」（東洋経済オンライン）

○出題の意図

小論文試験では 1000 字程度の文章を作成することにより、課題文に対する自らの意見を持ち合わせているか、その内容が経営学科スポーツマネジメントコースの学習に取り組む上で適切と考えられるかを判定した。

スポーツマネジメントをめぐる地域社会との関わりと体育会クラブのあり方について、ドイツにおけるスポーツクラブのあり方から日欧比較を行い、日本のスポーツが地域社会に果たす役割について意見を求めるとともに、現在大学の体育会クラブが直面する課題について小論文の作成をお願いし、受験生の考え方が明確に説明できているかを中心に確認を行った。

令和 8 年度
合否判定の方法及び基準
【経営学部】

対象入試制度

令和 8 年度 経営学科スポーツマネジメントコース編入学試験

1. 試験内容

「書類審査」「口頭試問」「小論文」

書類審査では、卒業見込証明書や在学証明書、成績証明書で出願資格を充足するかを確認したうえで、志望理由書により、しっかり自分の意見が述べられているかを確認した。そのほか、推薦書や各種競技での大会実績も確認している。

約10分間の口頭試問では、2名の面接担当教員が1名の受験生に対して、事前に提出された志望理由書などにより、本学部への入学意欲や将来のキャリアの見通しや目標について、自分の言葉で説明してもらった。

また、小論文試験では1000字程度の文章で課題文に対する自らの見解について記述できているか、小論文が経営学部スポーツマネジメントコースの学習に取り組む上で十分な内容となっているかを確認した。

2. 合否判定の方法と基準

成績証明書、志望理由書、口頭試問、小論文の内容から、総合的に判断した。

本学部のアドミッションポリシーに沿って、次のような人物像に合致しているかどうかという点を中心に評価した。

- ・ 未知の領域に挑戦し、知識や技能をビジネスに活かす高い意欲を持つ人物か
- ・ 学びへの努力を惜しまず、社会へ貢献することを自分の喜びとして行動できる人物か
- ・ 活躍の場を広く求め、コミュニケーション能力の向上に積極的に取り組むことができる人物か